

平成28年度 三木市下水道事業会計決算のあらまし

～ 快適な市民生活をめざして～

下水道は、快適な市民生活に必要な不可欠で大切な施設です。下水道の整備により、住環境の改善や河川などの水質保全を図っています。

下水道事業は、下水道使用料と一般会計からの繰入金を収入として運営しています。このたびは、平成28年度の決算状況をお知らせします。

【普及・汚水処理状況】

下水道を整備する計画を定めている区域内の普及率は98.0%、そのうち下水道管に接続している水洗化率は92.7%です。また、下水道を使っている件数は、昨年度より489件(1.8%)増えたことにより、下水道へ排出される水量も、昨年度より44,540m³(0.6%)増加しました。

【財政状況(収益的収支)】

収入は、下水道へ排出される水量が増えたことに伴い下水道使用料は増加しましたが、特別利益が皆減となったことなどにより、総額26億1,978万円となりました。

一方、支出は支払利息の減少や特別損失の皆減などにより、総額24億1,172万円となり、その結果、収支は2億806万円の黒字となりました。

【下水道整備状況】

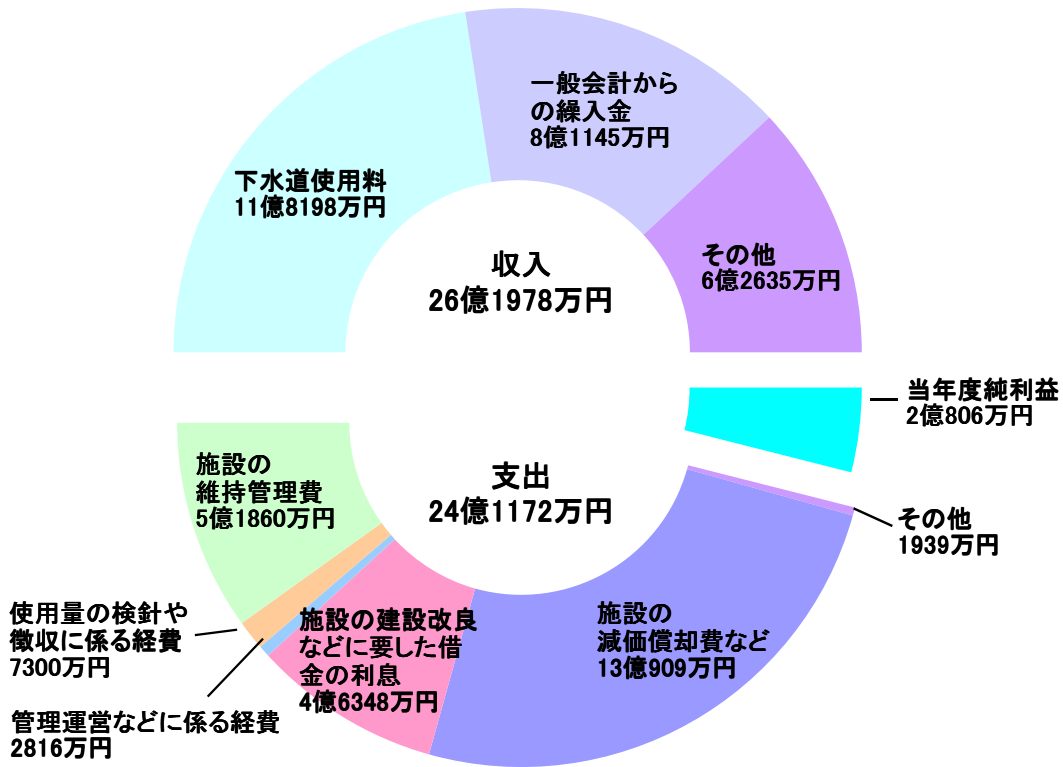
項 目	平成28年度	平成27年度	増 減	比率(%)
行政区域内人口(人)	78,516	79,014	△ 498	99.4
整備計画区域内人口(人) A	72,120	72,475	△ 355	99.5
供用開始区域内人口(人) B	70,700	70,960	△ 260	99.6
水洗化人口(人) C	65,525	65,448	77	100.1
汚水処理件数(件)	27,742	27,253	489	101.8
整備計画区域内普及率(%) B/A	98.0	97.9	0.1	100.1
水洗化率(%) C/B	92.7	92.2	0.5	100.5
有収水量(m ³) ※	7,719,860	7,675,320	44,540	100.6

※有収水量とは、処理場で処理した全ての水量のうち、雨水や地下水などを除いた下水道使用料収入の対象となる水量

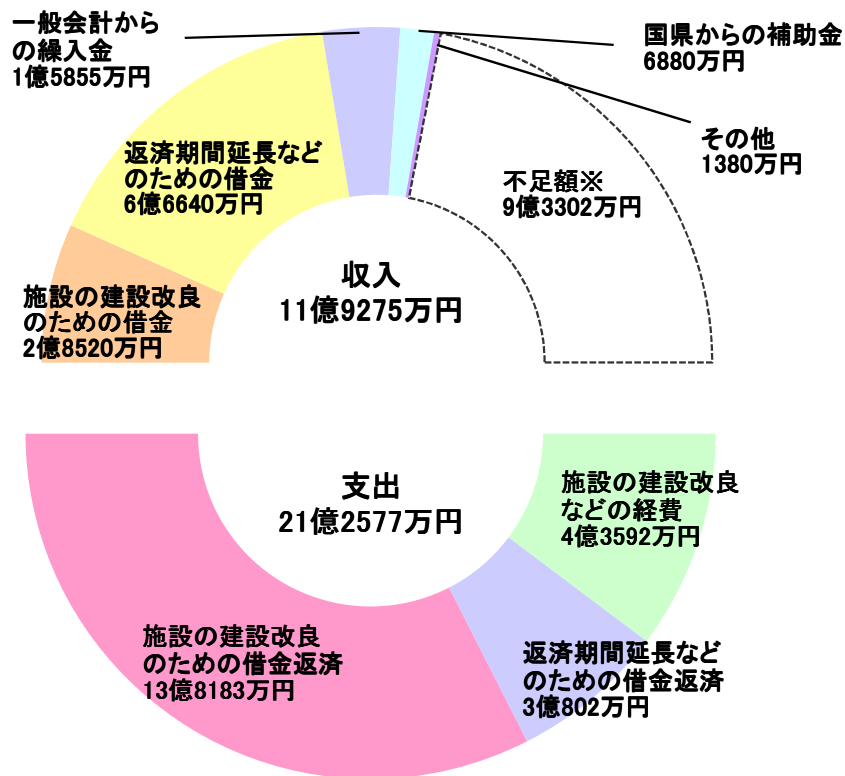
【お問い合わせ先】

三木市 美しい環境部 下水道課 下水道業務係

【経営活動に伴う収入と支出（損益収支のため消費税等抜き表示）】



【施設整備に要する収入と支出（資本収支のため消費税等込み表示）】



※ 不足額は、施設の減価償却費などの内部留保資金などで補てんしました。

【貸借対照表】

